



▲次々と引き上げられるナルトビエイで船はあっという間にいっぱいになりました。

ナルトビエイ一斉駆除

5月30日、刈屋漁港沖合で「小野田あさり」の「天敵」といわれるナルトビエイの一斉駆除が行われました。アサリを捕食するナルトビエイが本市近海に姿を現し始めたのは数年前のこと。以来、毎年駆除はされていますが、今年はわずか2時間で562匹も「水揚げ」され、うれしくない「大漁」となりました。一斉駆除は、7月末までに5回程度実施される予定です。



▲上級生と仲良く収穫。のぞき込むビニール袋は、梅の実でいっぱいです。

梅もぎ

6月2日、高泊小学校で伝統行事の「梅もぎ」が行われました。全校児童総出で収穫作業が始まると、下級生が上級生に抱きかかえられながら一生懸命梅の実に手を伸ばすほほ笑ましい姿も見られました。この日とれた梅の実は、各家庭に持ち帰られるほか、シロップやジュースなどに加工されるなど学習教材としても活用されます。



▲「よさこい踊り」など多彩なステージを訪れた多くの人が楽しめました。

寝太郎の里ほたる祭り

6月3日、厚狭川河畔の寝太郎公園ゆめ広場で「寝太郎の里ほたる祭り」が開催されました。この日は天候にも恵まれ、祭りはバザーやステージなどを楽しむたくさんの方で賑わいました。ステージイベントが終わり、辺りが暗くなると、参加者は会場脇を流れる石束川いしづかがわに移動。祭りの最後を飾る1万匹のホタルの「光のステージ」が川岸に集まった観衆をしばし魅了しました。



▲空き缶積み上げ大会に参加した子どもたち。3つ、4つとなるとなかなかバランスがとれません。

かんきょうフェスタ 2006

6月4日、小野田サンパークで「かんきょうフェスタ 2006」が開催されました。会場には海の生き物を集めた「ミニ水族館」、環境啓発に関するパネルを展示した「環境展」などのコーナーが設けられ、来場者は環境についての理解を深めていました。リサイクル資源の「代表格」である空き缶を使用した「空き缶積み上げ大会」では子どもたちの真剣な姿に会場のあちらこちらから声援が送られていました。